

4.安全・安心子育てのまち うらやす

子育てにやさしいまちづくりの推進

| 事業番号 | 78 | 事業名 | 子育てハンドブック(マップ等)の作成・配布 | 担当課 | こども家庭課 |
|--------------------------|---|----------------------------|-----------------------|-----|--------|
| 計画内容 | 子育てに関する情報提供の充実を図るため、妊娠、出産、子育てに関する情報を集めた子育てハンドブック(マップ等)の作成・配布を行います。 | | | | |
| | 平成15年度実績 | 母子健康手帳交付時に配布 作成数 2,000部 | 平成21年度目標 | 継続 | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>健康増進課において母子健康手帳交付者及び転入者を対象に配布している子育てハンドブックを、こども家庭課で作成することとした。</p> <p>母子保健サービスの流れや市内医療機関の紹介、経済支援、相談機関の紹介、関係公共機関の案内等、就学前の子どもに関する市の制度等を掲載していたが、内容を充実させるため、原稿から作成しなおした。</p> <p>医療機関や遊び場、公共機関等の場所を掲載している子育てマップも見直しを図り、市民編集委員を公募し、公共施設のバリアフリーマップを作成した。</p> <p>新たな企画として、子育てエピソードを公募し漫画化して掲載したページや、市民編集委員からの体験を基にし、ワンポイントアドバイスのページを追加した。</p> <p>平成19年度実績 印刷部数 4,750部(初版) 3,000部(増刷) 計7,750部</p> <p>子育てハンドブックを作成・配布することにより、就学前の子どもを持つ家庭が、市の制度や育児に関する正しい知識を得ることができる。</p> <p>行政情報の内容充実を図ることを目的に作成したが、概ね予定通り出来上がっている。</p> <p>配布対象も、子育て中の方とし、配布窓口も子育て支援センター、各公民館等増やしたことから、希望者が増え、増刷が必要となった。</p> | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 今後の取るべくスタイルとして出来上がったので、たたき台として、さらに充実を図っていく。また、発行が12月になってしまったが保育園の入所申し込み関係の手続きは11月から始まることから、1ヶ月早め、次年度の予定で掲載することも考えて行きたい。 | | | | |

| 事業番号 | 79 | 事業名 | 交通安全施設整備の推進 | 担当課 | 交通安全課 |
|--------------------------|--|-----|-------------|-----|-------|
| 計画内容 | 道路反射鏡や道路標識等交通安全施設の設置や補修の要望を受け、警察などの関係機関等と協議を図りながら、施設整備を推進します。 | | | | |
| | 平成15年度実績 | - | 平成21年度目標 | 推進 | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>交通安全施設整備については、必要箇所への新規設置及び補修を行った。</p> <p>なお、通学路道路への路面標示等の新規設置については、本年度新設校に設置するなど優先的にを行い、その他各施設及び市民からの要望により、警察等と協議を図り設置、補修を行っている。</p> <p>平成19年度実績 道路反射鏡 新規設置 3カ所 補修 9カ所 ポストコーンの設置 路上駐車をなくし、歩行者の安全確保のため設置した。 3カ所 131本</p> | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 幼・小・中学校や各施設、市民からの要望による交通安全施設整備を推進する。市内各小学校の新入生及び要望のあった幼稚園や保育園で交通安全教室を実施する。要望のあった市内小学校の3・4年生を対象に自転車の交通安全教室を実施する。 | | | | |

| 事業番号 | 80 | 事業名 | 交通バリアフリー基本構想によるバリアフリーの推進 | | 担当課 | 都市政策課 (道路管理課) | | | |
|--------------------------|---|-----|--------------------------|--------|----------|------------------|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| 計画内容 | 小さな子どもがいても安心・快適に外出できる子育てにやさしいまちづくりを目指して、道路や交通機関のバリアフリー化を推進します。 | | | | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 0% | 平成21年度目標 | 88.78% | *22年度目標値 | 100% | | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | 平成16年度に策定した「浦安市交通バリアフリー道路特定事業計画」（平成17年7月公表）に基づき、平成19年度は、境川中央歩道橋の橋台部改良及び市道第5-27・52号線のバリアフリーの実施設計、また、シンボルロード南側及び市道第5-27・52号線の歩道バリアフリー化工事を実施している。 昨年度から引き続き、シンボルロード南側歩道のバリアフリー工事を行うことにより、新浦安駅から日の出公民館までの南側歩道のバリアフリーの導線が確保された。 しかしながら、当初の事業計画スケジュールよりも、整備が遅れていることから、平成20年度以降の事業計画スケジュールに変更が生じた。 | | | | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 事業予定 交通バリアフリー道路特定事業計画は平成22年度完了を目標にしており、平成20年度以降も継続的に整備を行っていく。 今後の課題 当初の整備計画より、年度計画が遅れており、整備計画の修正が必要となる。 また、バリアフリー新法の制定により、新浦安駅周辺のバリアフリーの事業計画が完了した後、新たな区域での整備計画の作成が必要になる。 | | | | | | | | |

| 事業番号 | 81 | 事業名 | 公園の整備推進 | | 担当課 | 公園緑地課 | | | |
|--------------------------|--|-----|----------|----|-----|-------|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| 計画内容 | 周辺環境の変化や利用実態、市民ニーズ等を踏まえ、緑あふれる地域に親しまれる公園の整備を推進します。なお、総合公園・弁天ふれあいの森公園・臨海公園・墓地公園の整備事業を計画しています。 | | | | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 110 | 平成21年度目標 | 推進 | | | | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・浦安市総合公園 (2期部) 6月開園 約4.5ha (合計 約9.5ha) (3期部) 整備中 約3.7ha (来年度全面開園予定) ・弁天ふれあいの森公園の開園(3期部) 4月全面開園 約1.3ha (合計 約3.3ha) (開園式は7月) ・日の出北公園(再生機構整備) 整備中 約0.6ha (合計1.5ha) (1月開園予定) ・明海第4街区公園 4月開園 約0.25ha 公園整備に関しては、予定どおり進捗している。 | | | | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・浦安市総合公園 約3.7ha (合計13.2ha) 春に全面開園 ・墓地公園展望広場整備 約0.65ha | | | | | | | | |

| 事業番号 | 82 | 事業名 | 小学校及び中学校の整備(再掲) | | 担当課 | 学務課 (教育施設課) |
|--------------------------|---|--------------|-----------------|--------------|-----|----------------|
| 計画内容 | 住宅開発や居住世帯の年齢構成等を鑑みつつ、学校の整備に取り組み、教育環境整備を推進します。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 小学校14校・中学校7校 | 平成21年度目標 | 小学校17校・中学校8校 | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>学校教育施設整備等調整会議 0回開催（ただし教育委員会内3回開催） 調整会議において、元町地区等の市立小学校整備等のあり方について検討してきた。 特に昨年度課題であった 児童生徒数推計を業務委託すること 富岡小学校教室不足について検証していくことの2点を中心に検討してきた。 現在、各小学校区児童推計を委託しており、元町・中町地区のまとめ及び新町地区の推計作業中である。 また、については、富岡小学校教室不足対策として、（仮称）東野小学校建設事業をスタートした。</p> <p>小学校 17校 児童数 10,464人、学級数 322学級（特別支援学級 10学級） 中学校 8校 生徒数 3,154人、学級数 93学級（特別支援学級 6学級） （平成19年5月1日現在）</p> | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 上記調整会議を適宜開催し、長期的な町づくりという観点で学校整備・適正配置を検討していく。さらに20年度より第2次学校適正化検討委員会を立ち上げ、学区再編、統合等も含めて検討していく予定である。 | | | | | |

| 事業番号 | 83 | 事業名 | 保育園の整備(再掲) | | 担当課 | 保育幼稚園課 |
|--------------------------|--|-----|------------|-----|-----|--------|
| 計画内容 | 共働き、出産や病気、病人の介護などのため、家庭で保育ができない保護者に代わって、乳幼児を認可保育園で保育します。住宅開発や居住世帯の年齢構成等を鑑みつつ、計画的整備を進めるとともに、多様な保育サービスを提供するなどの充実に取り組みます。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 10園 | 平成21年度目標 | 16園 | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | 未実施 今後、高洲保育園の増設整備や新町及び元町地域に新たな保育園の開設を計画している。 | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 今後については、住宅開発や居住世帯の年齢構成等を鑑みつつ計画的に保育所整備を進めていくことし、また、既存保育所の老朽化に伴う建替え・改修、多様な保育サービスの提供についても併せて検討する。 | | | | | |

| 事業番号 | 84 | 事業名 | 幼稚園・小学校・中学校への就学支援事業(まなびサポート事業)の実施 | | 担当課 | 指導課 |
|----------------------|--|-----------|-----------------------------------|----|-----|-----|
| 計画内容 | 公立幼・小・中学校に在籍する障がいのある幼児・児童・生徒及び保護者の就学支援に関する相談事業を実施します。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 相談 延べ215件 | 平成21年度目標 | 継続 | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>市立幼稚園、小・中学校に在籍する特別な教育的支援を必要とする子どもとその保護者及び教職員を支援していくために18年度より「まなびサポート」事業を開始した。具体的な支援として、電話相談、来所相談、巡回相談（園・学校からの要請）、校内体制整備のための計画的な訪問を実施した。19年度から公立保育園も巡回対象に加え、園や学校の参観、各種発達検査の実施や研修会の開催、巡回での学級担任（保育士）や補助教員へ具体的な支援方法についても助言を行なった。就学支援として就学相談会の実施や就学に係る学校見学や体験入学の案内を行なった。また、保護者の要望を受け、就学後の学校生活の状況を継続してサポートするケースもあった。</p> <p>平成19年度4月～3月の実績 電話、来所（教育研究センター、サポート相談室）の相談回数 754回 幼稚園、保育園、小・中学校に巡回した回数 421回</p> <p>本事業は8名（副主幹、担当指導主事、相談員、指導員）で7保育園、14幼稚園、17小学校、8中学校の幼児児童生徒、保護者及び園、学校のニーズに対応している。</p> | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と今後の課題 | <p>補助教員の適正配置を見直し、各園・各校の校内体制が機能し、学校生活や学習活動でのニーズに応じた教育的支援や配慮が展開されるよう「まなびサポート」事業の周知・浸透を図る。これまでのまなびサポート事業をふまえ、就学前幼児についてこども発達センターとの連携の在り方を明確化し、より適正な就学支援を図る。</p> <p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒の中には不登校や生徒指導上の問題を抱えている場合もあり、教育相談室やこども発達センター等との連携が不可欠である。</p> | | | | | |

子どもたちの安全を見守る環境の整備

| 事業番号 | 85 | 事業名 | 学校等における交通安全教室の実施 | | 担当課 | 指導課 (保健体育安全課) |
|--------------------------|--|-------------------|------------------|----|-----|------------------|
| 計画内容 | 幼稚園、保育園、小学校などを対象とした交通安全教室を開催し、子どもたちの日常生活上の交通安全を推進します。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 小学校14校・保育園・幼稚園も実施 | 平成21年度目標 | 継続 | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>交通安全運動 各学校(園)で講話・紙芝居・実技指導・登下校の観察指導・通学路の点検等を実施し、交通事故防止の徹底を図ることができた。</p> <p>学校安全教育講師派遣事業 浦安警察署員と市役所交通安全課職員による指導を受け、自転車の安全な乗り方について実践的に学ぶことができた。</p> <p>平成19年度実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 春、夏、秋、冬の各交通安全運動の実施・・・市立全幼稚園、小・中学校 学校安全教育講師派遣事業の実施・・・・・・市立高洲北小学校3～6年生児童 201名 | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | 春、夏、秋、冬の各交通安全運動に関連した交通安全教室を市立全幼稚園、小・中学校で実施する。 学校安全教育講師派遣事業では舞浜小学校を会場として、自転車の乗り方について交通安全教室を実施する。 千葉県交通安全コミュニティー事業を浦安警察署、市役所交通安全課、教育委員会保健体育安全課の連携のもと1小学校区(見明川小学校)を指定して実施し、地域の交通安全対策を図る。 | | | | | |

| 事業番号 | 86 | 事業名 | 応急手当講習会の充実 | | 担当課 | 消防本部 警防課 | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|------------------|------------|----|-----|-------------|--------|-----|------|--------|-----|------|--------|-----|------|----|------|--------|
| 計画内容 | 普通救命講習等の応急手当方法の習得と普及を推進し、救命率の向上に努めます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 平成15年度実績 | 普通救命 60回.その他 29回 | 平成21年度目標 | 充実 | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>自動対外式除細動器(AED)や応急手当に関する市民の関心が高まり講習回数が昨年に比べ大きく伸びた。</p> <p>平成19年度 講習会実施回数および受講者数 (平成19年3月末現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>普通救命講習</td> <td>60回</td> <td>618人</td> </tr> <tr> <td>普通救命講習</td> <td>51回</td> <td>513人</td> </tr> <tr> <td>その他の講習</td> <td>25回</td> <td>499人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>136回</td> <td>1,630人</td> </tr> </table> | | | | | | 普通救命講習 | 60回 | 618人 | 普通救命講習 | 51回 | 513人 | その他の講習 | 25回 | 499人 | 合計 | 136回 | 1,630人 |
| 普通救命講習 | 60回 | 618人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 普通救命講習 | 51回 | 513人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の講習 | 25回 | 499人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 136回 | 1,630人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と 今後の課題 | AEDの普及に伴い、市民の関心が高まった結果、普通救命講習会の申込が増える傾向が続いている。 このため指導員の負担が大幅に増大したため、消防団員や民間から指導員を養成し対処してきたが、これら市民の関心の高さを踏まえ、市職員にも普通救命講習の受講を進めることとなった。 このため、更に指導員の養成の必要と予算措置及び担当課の増強等の問題が生じた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業番号 | 87 | 事業名 | いちょう110番の拡充 | 担当課 | 青少年課 |
|----------------------|---|-------|-------------|-----|------|
| 計画内容 | 浦安市青少年健全育成連絡会が主体となり、浦安警察署、浦安市防犯協会、市民等の協力のもと、子どもたちが身近に緊急避難できる場所を設置していきます。 | | | | |
| | 平成15年度実績 | 575か所 | 平成21年度目標 | 拡充 | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>浦安市健全育成連絡会が主体となって「いちょう110番の家」の市民の理解を得て協力して頂ける家（民家・事業所を問わず）を増やしている。</p> <p>最近の児童への犯罪が多発している関係で、青少年健全育成連絡会・防犯課・指導課・青少年課・青少年センターを中心とした、幼児・児童・生徒の安全確保の協力体制を再確認。</p> <p>浦安市健全育成連絡会が主体となって行っているものであり、児童の安全確保という今一番の問題を平成11年度から実施しているものであり、高く評価できるものである。</p> <p>今後の課題としては、新町のマンション地区での対応。</p> <p>1階部分に管理事務所等がないとオートロックの建物が多いため緊急の対応を取ることが出来ない。</p> <p>平成19年度末 約669件</p> | | | | |
| 平成20年度 事業予定と今後の課題 | 浦安市健全育成連絡会と話し合いを進めるとともに、引き続き協力いただける家を増やす。 | | | | |

| 事業番号 | 88 | 事業名 | 街灯設置の推進 | 担当課 | 道路管理課 |
|----------------------|---|--------------|----------|------------|-------|
| 計画内容 | 犯罪防止の観点からも街灯の照度を上げ、明るいまちづくりを目指して街灯の設置を推進します。 | | | | |
| | 平成15年度実績 | 市内約12,000本設置 | 平成21年度目標 | 市内約11,500本 | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | <p>通勤・通学路及び避難路再整備により、安全で快適な生活空間をつくる。</p> <p>若潮通りほか（今川橋～塩美橋間）及び市道第4-1号線（美浜中学校～入船北小学校）街灯の再整備（新設・撤去10基）とソーラー蓄電式街灯の設置（13基）</p> <p>市道幹線4号の街灯の再整備（新設（1灯4基、2灯29基）、撤去（1灯38基、共架33基）とソーラー蓄電式街灯の設置（3基）、シンボルロードの街灯再整備（新設、撤去2灯型歩道灯8灯）、幹線3号他の街灯再整備（新設、撤去14基）</p> <p>街灯を再整備することにより、既設街灯以上の照度を確保しながら、効果的・経済的整備（省エネルギー・コスト縮減）を行うことができた。</p> <p>新設の公園に向かう道路の外灯を再整備することにより、安心して公園に向かうことが出来るようになった。</p> | | | | |
| 平成20年度 事業予定と今後の課題 | 平成19年度に引き続き、特に通勤・通学路及び避難路につきましては、防災・犯罪防止の観点からも街灯の照度を上げ、明るいまちづくりを目指して街灯の設置を推進していく。不要な街灯を整理・撤去することにより、電気代・Co2の削減を行う。 | | | | |

| 事業番号 | 89 | 事業名 | 市民防犯パトロールの充実 | | 担当課 | 防犯課 |
|----------------------|---|-----|--------------|----|-----|-----|
| 計画内容 | 子どもたちをはじめとする市民の安全を確保するため、自治会やPTA、愛犬家グループなど各種市民団体が自主防犯パトロールを行っています。「地域の安全安心は地域の手で」をスローガンに、市民や関連機関が協働して、身近な地域の安全確保を推進します。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | - | 平成21年度目標 | 充実 | | |
| 平成19年度 実施状況と評価 | 自治会、PTAなどの自主防犯活動を行う団体に対し、パトロール用品の支援（貸出）をしているほか、犯罪発生情報の提供を行っている。 また、青色回転灯付車両を使用したパトロールを効果的に行えるよう講習会を行い、許可団体の増大を図った。 今年度の取組として、自主防犯活動を行う団体と市、警察による合同パトロールを積極的に実施し、パトロールに対する意識の高揚が図られた。 今後もパトロール団体の把握に努め、地域、市、警察による合同パトロールを行っていく。 | | | | | |
| 平成20年度 事業予定と今後の課題 | 今後も自主防犯活動を行う団体が積極的且つスムーズに活動できるように支援する。 | | | | | |

| 事業番号 | 90 | 事業名 | 地域防犯ネットワークの構築 | | 担当課 | 防犯課 |
|----------------------|---|-----|---------------|----------|-----|-----|
| 計画内容 | 地域における子どもたちの安全を確保するため、関連機関や市民の協力のもと、地域防犯ネットワークの構築を推進します。 | | | | | |
| | 平成15年度実績 | - | 平成21年度目標 | 構築及び連携強化 | | |
| 平成18年度 実施状況と評価 | 市内の事業者に協力をいただき、平成17年度から実施している。「防犯かけこみ110番の店」（約714店舗に増大）及び事業者パトロール隊（35事業者、1,134台）の拡充を行った。 防犯協会ホームページや安全安心メールまた市内3駅に設置している「防犯かわら版」を利用し、犯罪発生などの情報提供を行った。 「防犯かけこみ110番の店」や事業者パトロール隊の拡充を図るとともに「防犯かわら版」などでお知らせする防犯情報の内容の充実が図られた。 | | | | | |
| 平成19年度 事業予定と今後の課題 | 「防犯かけこみ110番」店舗の拡充、犯罪多発地域への防犯カメラの設置。 | | | | | |